

Osamu Takahashi

Principal Trumpet of Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

Trumpet Recital

高橋 敦

トランペットリサイタル2018



World Class Trumpeter!!

URAYASU

浦安公演

ピアノ：野田清隆

Piano：Kiyotaka Noda

10月25日(木)
浦安音楽ホール
コンサートホール

(JR新浦安駅南口より徒歩1分)

19:00開演(18:30開場)

一般／¥3,500 学生／¥2,000

(当日券：各¥500up)

チケット取扱

イープラス <http://eplus.jp>

浦安音楽ホール 窓口

株式会社グローバル 03-5389-5111

concert@global-inst.co.jp

【後援】日本トランペット協会

【協賛】Schilke Music Products, Inc.

【主催・お問合せ】株式会社グローバル 03-5389-5111 concert@global-inst.co.jp

プログラム

G.F.ヘンデル／ソナタ 変ロ長調 HWV357

Georg Friedrich Händel / Sonata B-Dur, HWV357

D.ブルジョワ／
トランペットとピアノのためのソナタ

Derek Bourgeois / Sonata for Trumpet and Piano, Op.193

J.ウィリアムズ／
映画「リンカーン」より 何人に対しても悪意を抱かず

John Williams / With Malice Toward None, from "Lincoln"

A.コープランド／アメリカの古い歌より

Aaron Copland / Old American Songs

L.バーンスタイン／
ウエスト・サイド・ストーリーより

Leonard Bernstein / West Side Story

Osamu Takahashi

Principal Trumpet of Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

Trumpet Recital

高橋 敦

トランペットリサイタル2018

高橋敦・たかはし おさむ・Takahashi Osamu…いま世界中から注目されているトランペット奏者である。

学生時代からその実力を発揮し、日本を代表する二つのコンクールにて優勝。その後オーケストラの首席奏者として、またソリストとしても大活躍しているほか、数あるトランペットの国際コンクールの中では最も権威のあるものの一つである「ミュンヘン国際音楽コンクール」に審査員として招聘されるなど、一流プレイヤーとしての認知度をさらに高めている。

彼の實力はB♭トランペットだけにとどまらず、ピッコロトランペット、フリーゲルホルン等の特殊楽器も自由に吹きこなし、全てにおいて最高峰のプレイヤーである。

大好評を博した2017年リサイタルツアーに続き、名器・シルキー製トランペットと共に最高級の演奏をお届けいたします。

Trumpet

高橋 敦 Osamu Takahashi

富山県生まれ。洗足学園魚津短期大学を経て、洗足学園大学を卒業。トランペットを津堅直弘、関山幸弘、佛坂咲千生の各氏に師事。第65回日本音楽コンクール・トランペット部門第1位。第13回日本管打楽器コンクール・トランペット部門第1位。新星日本交響楽団(現、東京フィルハーモニー交響楽団)を経て1999年、東京都交響楽団の首席奏者に就任。その他、東京メトロポリタン・プラス・クインテット、なぎさプラスソリスト、トランペットアンサンブル「THE MOST」、The Brass Principals Japanほかメンバー。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、セイジ・オザワ松本フェスティバル(サイトウ・キネン・フェスティバル松本)、防府音楽祭などへ定期的に参加。2016年に開催されたGolden Brass Japan Festival at Port of Moji音楽監督。これまでにソリストとして国内外のオーケストラや吹奏楽団と共演。ソロ、室内楽と多数のアルバムをリリース。洗足学園音楽大学客員教授、東京音楽大学講師。

《使用楽器》

シルキー・Schilke
B♭トランペット / S23HD GP
Cトランペット / C3HD SP
ピッコロトランペット / P7-4 GP

CD情報♪(ソロアルバム)

「ラブソディー・イン・ブルー」
「ハイドン・ベーム・ヒンデミット トランペット作品集」
「エア」



Piano

野田 清隆 Kiyotaka Noda

東京藝術大学および大学院修士課程修了後、ブラームスと20世紀作品を組み合わせた一連のリサイタルにより同大学院で博士号を取得。第64回日本音楽コンクール第1位および各賞を受賞。室内楽における内外の名手との共演はもとより、下野竜也、広上淳一をはじめ秋山和慶、尾高忠明、黒岩英臣、手塚幸紀、円光寺雅彦、松尾葉子、山下一史、D.リス、川瀬賢太郎など多くの指揮者のもと読売日本交響楽団、日本フィル、東京交響楽団、東京シティフィル、東京藝大フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、京都市交響楽団、大阪交響楽団などでソリストを務める。一方、現代音楽の領域でも活動しており、尾高惇忠《ピアノ・ソナタ》、《ピアノ協奏曲》の初演やブーレーズ《シュル・アンシーズ》日本初演に携わる。

ゆふいん音楽祭、アフィニス音楽祭など各地の音楽祭に出演するほか、2017年にはアッセンブリッジ名古屋フェスティバルで愛知室内オーケストラを弾き振りし、モーツァルトやイベル作品を演奏した。CD録音には尾高惇忠《音の海から》(ピアノソロ)、トランペットの高橋敦との《フレンチ・コネクション》、《トランペット・ダンス》、ヴィオラの小野富士との《小野富士の遺言》(ブラームス、ヒンデミットのソナタ)などがある。

東京藝大ピアノ科・室内楽科講師を経て、現在は東京学芸大学准教授、ならびに東京音楽大学指揮科特別アドバイザー。東京クライス・アンサンブル、トリオ・エドアルテのメンバー。



最高峰の響き、さらなる高みへ シルキー トランペット

卓越した音程やレスポンス、響きの良さは、シルキーの楽器が最高位にあるという評価を確実なものとして人々に認識させてきました。ひとつひとつの楽器を細部に至るまで徹底し作り上げていくシルキーの製造スタイルによって、全ての楽器が「カスタムメイド」と呼べるほどの入念さで完成されます。その伝統によって、シルキー独特の美しさ、構えた時のバランス、そして最も優れたサウンドクォリティが成し遂げられているのです。

Reonold O. Schilkeが1956年にシルキー社を立ち上げて以来の製造プロセス、細部に至るクラフトマンシップへのこだわりが今日も確実に全ての楽器に注ぎ込まれていることを、シルキーでは一番考えています。

詳しい資料、カタログのご請求は

発売元 株式会社 **グローバル**

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-7 TEL 03-5389-5111 FAX 03-3367-4810 <http://www.globalinst.co.jp>

浦安音楽ホール

〒279-0012 千葉県浦安市入船一丁目6番1号

JR京葉線・武蔵野線 新浦安駅南口から徒歩1分

※専用駐車場はございません。ご来館の際は、公共交通機関のご利用をお願いします。

